



<VOL85 2015.1>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長	saac Palathinkal (インド)
アジア地域会長	岡野 泰和
東日本区理事	田中 博之
北東部長	大久保 知宏
もりおかクラブ会長	山口 貴伸

「言葉より行動を」
「未来を始めよう、今すぐに」
「誇りと喜びを持って」
「一体となって、一歩前に」 楽しく、楽しく、楽しく
「新たな絆を」

今月の聖句 マタイによる福音書11章28節



「疲れた者、重荷を負う者は、だれでも私のもとに来なさい。休ませてあげよう。」

会長	山口 貴伸
副会長	花松 行雄
副会長	菊池 崇江
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	小川 嘉文

成27年2月第一例会のご案内

日時 平成27年2月14日(第2土曜日)午後6時30分
場所 きのえね本店 会費1,500円
卓話 調整中
第二例会 平成27年2月20日(第3金曜日)午後6時30分
場所 そば de 10割

山口会長巻頭挨拶



山口会長

皆さんこんにちは。新年おめでとうございます。今年も皆さんにとって良い年でありますように。

唐突ですが、この文章を書いている1月29日現在、イスラム国の日本人人質後藤健二さんの安否がはっきりしません。とても気がかりです。ブリテンが手元に届くころには何か変化があるのでしょうか。無事に解放されることを心からお祈りいたします。国家とは主権、領土、国民ですよ。人質がいるとわかっていながら国益のためと欧米にならった派手な外交パフォーマンスをして、もし人命が損なわれたら最後は自己責任論で片付けようとしているのではないかと勘繰ってしまいます。素人が世間のお付き合いで世の中の流れに沿って株相場に手を出しているような危なっかしい外交をしている印象を受けます。国家は国民を守るためのものであってほしいと思います

話が変わりますが、今週から約2週間、我が家にインドネシア

の高校から留学生がホームステイをします。イスラム教徒です。ハッキン君といいます。彼の話しによると金曜日はみんなモスクに礼拝に行き、土曜日はお休みかお仕事、日曜日はゆっくりお休みだそうです。週4日しか働かない生活なんてうらやましいなと思ってしまいました。寛容でゆったりしたイスラム教徒に対して、欧米諸国が歴史的に収奪をしてきた背景が今回のようなテロ組織を生んでしまったのかなと思います。加えて欧米社会で疎外された若者が一か八かで合流していますね。70年代の極左過激派のことも思い出してしまいます。翻って日本も肩ひじ張って、慣れない喧嘩のために他国の助っ人に乗り出すよりも「世界に愛される日本」という国づくりを目指してはいかがでしょうか。日本にはアニメや映像、音楽など世界に誇れるソフトコンテンツがあります。四季の移り変わり、豊かな自然、温泉につかって、スキーをして、北海道や沖縄にも行って見て、人情細やかな日本人と出会えばどんな国の人でも一回で日本のファンになるのではないのでしょうか。世界中の人が日本に行きたい、日本人と友達になりたい、世界から日本という国が無くなったら困ると思うような国づくりをするほうがよほど大切なのではないでしょうか。

中国人や韓国人のセールスマンと輸出の競争するために無理に英語や数学を勉強するよりも世界中の人たちが日本を訪れ、買い物や観光をしてお金を落としていく中でああ来てよかったと思ってもらえるようなおもてなしの文化や語学を大事にしていくこ

との方が安全保障の問題からしてもセーフティであり、経済効果も抜群だと思います。日本全体がディズニーランドやテーマパークのようなワクワクする国づくりをしていった方が面白いと思いがいかでしょうか。

第一例会新年会の報告

平成27年1月17日、きのえね本店で開催。出席者、山口、古澤、菊池、濱塚、長岡、小川、井上、井上優子(敬称略) 新年会を行いました。ゲストは無し、内輪だけの落ちついた例会でした。一通りのプリグラムを消化して、新年会に入りました。

今年最初の顔見せです。みなさん元気な姿を見せてくれました。今年もよろしく願いいたします。崇江さんは、冬を迎えて膝の具合が思わしくないとの事、今年は車いすでの行動を要請されて、OK任せてと長岡、昨年の北東部会から車いすデビューした崇江さん、車いすなんて普通の事さ。どんどん出かけましようね。井上さんは、昨年の自身の病気の事を告白、全然大丈夫さ医者の言葉を信じて、長生きして下さい。井上メネットは少し心配な様子でしたが、おしどり夫婦は健在。二人三脚で仲良く歩んでください。山口さんは2期に及ぶ会長職についての感想、もう少しですあと半年です頑張ろう。古澤さん、濱塚さん、小川君、長岡は元気ばりばり。もりおかクラブをもりたてて行こう。あれ？大関さんはどうした？親戚のご不幸があり欠席でした。活気が30%ダウンですね。気分が高揚しているときに酔ってしまうと、狂ってしまう長岡を昨年初めて皆様に見せてしまった長岡は、すこし

自嘲でしょうか、そんな事はない。嫌がらないでお付き合いください。

メンバーは加齢による多少の変化はあるものの、おおむね元気に年を越して新年を迎えました。会員が少なくなっています、増強に努めていきましょう。

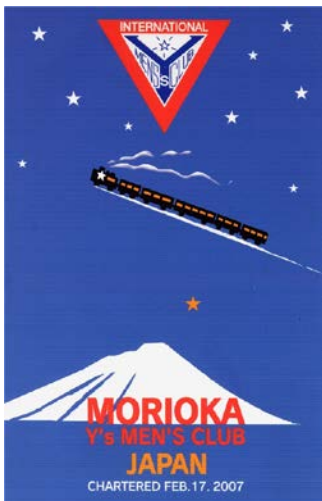
たのしい時間はなぜ過ぎるのが早いのでしょうか。あつと言う間にお開きです。それでは皆様、今年一年もよろしく願いいたします。もりおかクラブ新年スタートです。



2015年スタートです。さあ、いこ〜ぜ〜

新しい年を、元気に進め「もりおかクラブ」

長岡 正彦



遅ればせながら、あけましておめでとうございます。今期のもりおかクラブは脱会者が相次ぎ、わずか11名の少数クラブになってしまいました。さらに、高齢化が進み、体調を崩す会員もでています。年の初めからこんな事を言うと、気持ちがめいってしまいそうですが、それでももりおかクラブは元気です、ご心配なく。組織の運営はご存じの通り波があります。今は波の底をはっている

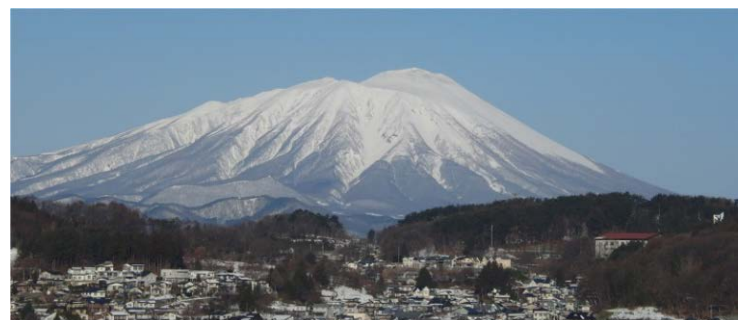
のでしょう、苦しい時期を乗り越えた先には、必ず勢いを取り戻した活発なもりおかクラブが待っているのです、そう信じて今を乗り切りましょう。

今年は、大きな取り組みが待っています。宮古にワイズメンズクラブを立ち上げようとしておりますが、いよいよ本格的に働きかけの時期になりました。宮古ボランティアセンターを基軸に宮古に芽生えたボランティア精神を、育て上げねばなりません。高校生や短大生の活動を、次世代の若者に引き継ぎ、ボランティアのチェーンを繋がないでなりません。それを支援するのは地元のワイズメンズクラブであると思います、盛岡YMCA が宮古で活動を継続するかぎり、もりおかクラブはそれを支援します

地元宮古にワイズメンズクラブを創設し、それも支援していかなければなりません。きっと困難な道がまっているとは想像しますが、大きな旗の元にくじけてはなりません。これは、今年のもりおかクラブの最大の課題となります。

昨年北東部会で、次次期の北東部長をもりおかクラブから出して欲しいと要請が現部長より依頼されました。クラブ内で話し、あった結果、もりおかクラブ次期会長は大関さん、次次期会長に井上さん、井上さんの会長年度に長岡が北東部長を引き受ける事になりました。北東部長職などという事はまったく頭になく、まさか自分が、という感想でした。決まった事は私が死亡しない限りは覆らないと思いますので、それまでにもりおかクラブ内を盛り上げておこうと思っています。(会員増強)これも今年から始めなければなりません。

年の初めから、イスラム国問題で落ち込むような事がありました。元気なもりおかクラブを目指して岩手の、東北の、日本の、世界のYMCA を支援できるようみなさん頑張ってください。



2015年1月、今年一番の美しさの岩手山

「ズリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

1月の出席率	7/10	70 %	ゲスト1名	ビジター0名				
メーキャップ	0	名		1月切手	85 g	累計	1,916 g	
1月のにこにこ	9,500	円	累計	16,350 円	1月プルタブ	100 g	累計	7,416 g
1月 石鹸	0	円	累計	1,941 円	りんご	58,000 円	累計	円
1月震災募金	0	円	累計	0 円	ファンド合計	59,941 円		

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

1月のハッピーバースディ 3日 濱塚有史メン 16日 石渡隆司メン 16日 花松行雄メン おめでとうございます。

JR山田線、復旧工事着手！



東日本大震災から、間もなく4年になろうとしています。いままで、赤字路線であったJR山田線の宮古—釜石間の復旧工事はまったく手がつけられていませんでした。岩手県には廃線となった岩泉線というJRの鉄道がありました。岩泉線は一部がけ崩れが起きて線路がふさがれ、これをきっかけに廃線となったのです。「JRの赤字路線の廃止」の意向は今回の山田線でも例外ではありませんでした。JRはもっともな理由で復旧工事を保留していたのです。そして出して来た提

早く対策はできただろう。」という気もします。また、宮古市、釜石市、山田町、大槌町の4市町及び岩手県は、JRとの交渉と称して、提案を受け入れずいままでも決定を先延ばしにしていました。このJRと地元とのなんともいえない煮え切らない行動が、4年という期間を無駄に費やしてきたのだと思います。この間に1年に及ぶ「交渉」がありました。南北リアス線がどれだけの努力で復旧再会にこぎつけたのを見れば、当事者の怠慢であったと言えるでしょう。

しかし、これは夢が膨らむ第一歩となるのは確かです。南北リアス線と合わせて岩手県沿岸の鉄道が「リアス線」で一本に繋がるのです。「線路は続くよ～、どこまでも。」歌が思わず出てきそうです。 いっその事、八戸～久慈間のJR八戸、気仙沼～盛間のJR気仙沼線も譲渡いただき、宮城県気仙沼から青森県八戸まですべて三陸鉄道にしてはいかがかと思ってしまう。名前は「復興三陸観光鉄道」、いかがでしょう。

日本で初めての第三セクターの三陸鉄道、歴史を刻んで今に至っています。人口が減少するなかで困難な経営が続くとは思いますが、企画を充実させ地元住民の足、観光資源の開発、観光客の誘致などでぜひ乗り切って、さらに発展させていって欲しいものです。頑張り三陸鉄道～。



宮古市閉川の鉄橋、現在も被害のそのままの姿です。

案が「復旧工事を行い、全線開通させた後、三陸鉄道へ譲渡し運営もすべてお任せする。」というものでした。

このほど、岩手県と当事者の市町とJRとの話し合いが成立し、JRの提案を受け入れ復旧後に三陸鉄道となる事が決まりました。JRとしては最大限の譲歩で復旧工事の着手となりました。嬉しいような気もしますが、「いままで何をしていたのだ、もっと

盛岡町屋物語館、第2話

昨年、第1回の訪問記をお伝えしました、名古屋クラブの川本さんの「私の会社の看板発見」という出来事もありました。懐かしい昭和の看板や当時の映画や芸能人のポスターなどをお伝えしました。第2回は、町屋の建物をそのまま利用した展示をご紹介します。昭和の30年から40年頃でしょうか、まさに子供のこ

ろの情景が復活しています。テレビ、ラジオ、化粧台、ちゃぶ台、急な階段の下にはスペースを有効利用した引き出し。どれも、懐かしさがあふれています。町屋の建物の構造がよく解るように天井が取り払われ、梁や柱がよく見えます。茶の間からお邪魔して、2階へ、きれいに整備された和室と廊下を見学して、元の茶の間へ、一周しました。よくぞこれだけの建物を保存していたもので

す。
感動しました。ここ、鉾屋町(なだや)はこのような町屋の建物が実際に人が暮らしている状態で数多く残っているのです。



盛岡の偉人たちの展示室の2階に、「絵本の小部屋」という展示室がありました。「3.11絵本プロジェクトいわて」というボランティア団体が展示しています。日本全国から送られた絵本を整理、配布を行っています。いまは飽和状態であまっている

絵本をいただいたメッセージとともにいつでも、だれでも手にとって読む事ができるようにしています。

盛岡市から委託されたNPOが運営していて、無料で入館でき展示を見学できます。ちょっと小言になってしまいますが、盛岡市から運営を委託されているって、それは運営費を含むものでしょう、予算があるから入場無料はちょっとまって。これだけの施設を無料で公開しているなんて、民間の運営ではまったく考えられません、だから盛岡市は赤字で、借金まみれなのだよ。企画運営を考えて、予算的に自立した運営をしなくてはならないのではないのでしょうか。すみません、趣旨からはずれてしまいました。

編集後記

なんと、半ページも余ってしまいました。会員のだれかに原稿依頼をすれば良かったですね、すみません。いかげんに記事の内容と掲載スペースをイメージできるようにならないと、半ページの編集後記なんていけませんよね。

現在1月30日午前6時5分、ブリテン1月号が完成しようとしています。これから、井上メネットに内容の校正をしていただき、まちがいや、不備を訂正してブリテン完成になります。まいどのことですが、私は書き上げた内容の間違いを自分で見つける事ができません。間違っても読むときに勝手に訂正して読むのです。井上メネットに校正してもらって初めて「なぜこんなまちがいを？」とってしまいます。井上メネットありがとう、大変です。ありがとうございます。

町屋物語館にはまりました、あと一回特集したいと思っています。でも来月はひな祭りだし、まあこの施設は季節が関係ないからのんびりいきましょう。



吉永小百合の団扇？

鉾屋町には、「細重」という麴屋があります。ここは地域のお年寄りの寄り合い場で、「もつきり」を楽しめます。お酒も売っています。子供の頃、おじいさんが通っていた近所の酒屋さんを思い出しました。こんな世界が現代に残っているのです。近いうち、この「細重」を取材して記事を書きたいと思っています。その前に、ここの特集第3弾を書かなくてははいけませんね。喫茶室のお姉さんは、なんとも言えない雰囲気をかもしだして盛岡の素朴な女性というところでしょうか。出してくれたコーヒーは絶品の味でした、大関さん、一緒に行こうよ楽しいよ。



ちゃぶ台とテレビ、



据え付け型のラジオ



町屋の骨組

今冬は不思議な冬です、伝えられるニュースでは雪国は平年の2倍以上の積雪という事です。青森市は市民生活が危険なほどの積雪だとか。盛岡は、昨年末から約1カ月間、冬らしい積雪が無く、むしろ根雪がどんどん細ってうすっぺらになってきました。道路はアスファルトが乾いて、車で走りやすい。歩行者も転ぶ心配もないし、オートバイもなんと出てきました。でもね、このまま春が来るなんて盛岡人はだれも思っていない。氷点下10度をさらに下回る気温や、降った雪がそのまま解けずに降り積もる真冬が必ず戻ってきます。とはいっても、このまま春がきたらなんぼいいんだべか。

もりおかクラブのブリテンは1月号の発行ですが、もう2月号のブリテンを発行しているクラブがあります。かならず明日までに皆さんにお届けしないと、月遅れのブリテンになってはいけませんね。なにとはともあれ、今年も、もりおかクラブのみなさんよろしくお願ひいたします。ブリテン発行頑張ります。

長岡



かんぱ~い、よろしく~



濱塚さんと山口会長



にこにご贈呈